



2020年4月22日

各位

会社名：富士製薬工業株式会社
代表者名：代表取締役社長 岩井 孝之
(コード番号:4554 東証第一部)
問合せ先：取締役 常務執行役員
経営管理部長 上出 豊幸
TEL：03-3556-3344

2020年9月期第2四半期 有価証券評価損に関するお知らせ

当社が保有する「その他有価証券」に区分される投資有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復があると認められないものについて、2020年9月期第2四半期において減損処理による有価証券評価損を計上する必要が生じたので、お知らせいたします。

1. 2020年9月期第2四半期における有価証券評価損

2020年9月期第2四半期会計期間(2019年10月1日から2020年3月31日まで)の有価証券評価損の総額(=A-B)	1,172百万円
(A) 2020年9月期第2四半期累計期間(2019年10月1日から2020年3月31日まで)の有価証券評価損の総額	1,172百万円
(B) 直前四半期(2020年9月期第1四半期)累計期間(2019年10月1日から2019年12月31日まで)の有価証券評価損の総額	—

- ※ 四半期における有価証券の評価方法は、洗替方式を採用しており、2020年9月期第3四半期会計期間末又は2020年9月期会計期間末時点で、評価が取得価格の50%以上に回復している場合には有価証券評価損の戻入を行うこととなります。
- ※ 上記有価証券評価損は、2019年3月20日に開示した資本業務提携の相手方である Lotus Pharmaceutical Co., Ltd. (台湾証券取引所上場) 株式の時価が著しく下落したことに起因するものです。
- ※ 当社の決算期末は、9月30日です。

2. 今後の見通し等

上記評価損については、2020年9月期第2四半期累計期間において特別損失として計上いたします。2020年9月期第2四半期累計期間及び通期の連結業績に与える影響は現在精査中であり、判明次第速やかにお知らせいたします。

以 上